



2021年3月19日

各 位

会社名 三菱UFJリース株式会社  
 代表者名 取締役社長 柳井 隆博  
 (コード：8593、東証1部、名証1部)  
 会社名 日立キャピタル株式会社  
 代表者名 執行役社長兼CEO 川部 誠治  
 (コード：8586、東証1部)

### 経営統合後の主要株主に関するお知らせ

三菱UFJリース株式会社（以下、三菱UFJリース）及び日立キャピタル株式会社（以下、日立キャピタル）の主要株主である株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（以下、三菱UFJフィナンシャル・グループ）が本日付で公表した「株式譲渡契約の締結について」、並びに、三菱UFJリースの主要株主である三菱商事株式会社（以下、三菱商事）が本日付で公表した「三菱UFJリース株式会社及び日立キャピタル株式会社の株式取得に関するお知らせ」において発表されておりますとおり、三菱UFJフィナンシャル・グループ及びその連結子会社が保有する三菱UFJリース株式及び日立キャピタル株式の一部について、2021年3月25日付で三菱商事に譲渡（以下、本株式譲渡）される見込みとなりましたので、本株式譲渡を踏まえた本経営統合（下記にて定義します。）後の主要株主の見通しについてお知らせいたします。

#### 1. 背景

三菱UFJリース及び日立キャピタルは、2020年9月24日付「三菱UFJリースと日立キャピタルとの合併を通じた経営統合に向けた契約締結に関するお知らせ」のとおり、2021年4月1日を効力発生日として三菱UFJリースを吸収合併存続会社、日立キャピタルを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下、本合併）を通じた経営統合（以下、本経営統合）を行う予定です。

本合併に関しては、2021年2月26日に開催された両社の臨時株主総会において承認が得られておりますところ、前記のとおり、本日、三菱UFJフィナンシャル・グループ及び三菱商事より、本経営統合に先立ち本株式譲渡を行うことが発表されました。

なお、本経営統合後の新会社の商号は「三菱HCキャピタル株式会社」（以下、三菱HCキャピタル）となる予定です。

#### 2. 本株式譲渡の概要

(1) 譲渡人	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 株式会社三菱UFJ銀行
(2) 譲受人	三菱商事株式会社
(3) 対象株式	三菱UFJリース株式 35,372,734 株 日立キャピタル株式 3,507,379 株
(4) 譲渡予定日	2021年3月25日

なお、本株式譲渡は三菱UFJリース及び日立キャピタルの両社にとって主要株主の異動には該当しないことを確認しております。

### 3. 本経営統合後の持分比率

本経営統合後の三菱 HC キャピタルに対する持分比率として、三菱 UFJ フィナンシャル・グループからは（その連結子会社の保有分も含めて）20%程度、三菱商事からは 18%程度としていく意向であるとの連絡を受けております。また、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ及び三菱商事からは、本経営統合後においても、それぞれ三菱 HC キャピタルを持分法適用による関連会社と位置付ける見通しであるとの連絡を受けております。

なお、現状の保有株式数を前提とした場合、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ及び三菱商事の他、株式会社日立製作所においても、本経営統合後の三菱 HC キャピタルに対する持分比率 14%程度を保有する主要株主となる見通ししております。

（注）本合併に関して反対株主の株式買取請求がなされることなどにより、上記の持分比率は変動する可能性がございます。

### 4. 今後の見通し

本件が三菱 UFJ リース及び日立キャピタルの業績に与える影響はありません。なお、本合併に際して事前に必要な競争法等のクリアランスについては、本日時点ですべての取得を完了しており、両社の間では営業シナジーに関する協議を進めている他、本経営統合に向けた最終準備を進めております。

また、三菱 HC キャピタルの業績予想につきましては、確定次第、速やかに公表いたします。なお、三菱 HC キャピタルの発足後に、本経営統合後のグループを取り巻く経営環境、グループの今後の事業戦略等について検討を行った上で、本経営統合後のグループの中期経営計画を策定し、公表する予定です。

#### ■本件に関するお問合せ先

三菱UFJリース株式会社  
コーポレートコミュニケーション部  
〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
TEL 03-6865-3002

日立キャピタル株式会社  
経営戦略本部 経営企画部  
〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目3番1号  
TEL 03-3503-2118

以 上